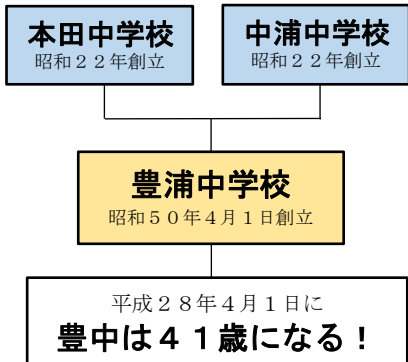


豊浦中の歴史

豊浦中の誕生

豊浦中学校は、中浦中学校と本田中学校の統合により、昭和五〇（西暦一九七五）年四月一日に誕生した。

中浦中、本田中とも創立が昭和二二（一九四七年）であり、統合については、両校卒業生にとっては複雑な思いがあったようだ。両中学校の卒業生らは、共に学んだ母校の地に「中浦中学校跡」、「本田中学校跡」という記念碑を建立している。「中浦中学校跡」の記念碑は旧公民館正面玄関横（現在は中浦小学校正門脇）に、「本田中学校跡」の記念碑



は本田一本松地内の高台にそれぞれ設置した。（左の写真）豊浦中学校は、今春四月に四一歳の誕生日を迎える。



卒業者数四九二五名

中浦中学校跡（1月4日撮影）



卒業者数二二七名

本田中学校跡（1月4日撮影）



【校章】

■ 豊浦中学校の沿革（豊中の歩み）

- 昭 50.03.24 中浦中学校・本田中学校閉校
- 昭 50.04.01 豊浦町立豊浦中学校開校
- 昭 50.04.03 校舎竣工式典、校歌紹介（制定）
- 昭 50.05.31 体育館完成
- 昭 50.07.30 グラウンド完成
- 昭 51.03.09 教育目標設定『知性を高め、豊かな心情をもち、知力・体力の充実をめざす生徒』、校旗樹立式、校章発表
- 昭 53.08.03 プール竣工式典（完成）
- 昭 54.10.26 校門完成
- 昭 56.08.31 生徒玄関前舗装完成
- 昭 57.08.05 女子バレーボール部県大会優勝
- 昭 59.11.17 創立10周年記念式典
- 昭 61.07.29 女子バレーボール部県大会優勝
- 昭 62.07.29 女子バレーボール部県大会優勝
- 昭 63.07.27 軟式野球部県大会優勝
- 平 06.11.19 創立20周年記念式典
- 平 08.07.25 男子ソフトテニス部県大会準優勝
- 平 09.07.28 県大会水泳1000m背泳ぎ優勝（阿部真路さん）
- 平 09.07.28 県大会陸上800m、1500m優勝（渡辺優さん）
- 平 09.08.05 北信越大会陸上800m優勝（渡辺優さん）
- 平 14.04.01 教育目標改訂『言葉と心のキャッチボール』
- 平 15.07.07 合併により、新発田市立豊浦中学校に改称
- 平 16.07.26 県大会陸上200m優勝（小林貴仁さん）
- 平 17.07.25 県大会陸上200m、400m優勝（榎本健太さん）
- 平 17.08.04 北信越大会陸上400m優勝（榎本健太さん）
- 平 17.08.22 全中大大会陸上400m優勝（榎本健太さん）
- 平 19 特別棟・体育館大規模改修（前年に普通棟大規模改修）
- 平 22.11 読書感想文コンクール全国大会佳作（鹿嶋由比子さん）

あゆみと校章

豊浦中学校の沿革（歩み）と右表の通りである。校章の、2つの耳のように見えるところは、統合した2つの学区がひとつにまとまり、仲良く天に向かって成長することを期待してデザインされたもので、その中には「とよら」の四文字が隠されているとのことだ。また、このデザインは当時の美術担当の喜多村克巳先生を中心に考案されたとのことである。

大勢の卒業生

豊浦中も、例外なく少子化の影響を受け、だんだんと生徒数が減少している。下の表は、創立一〇周年記念誌から調べた、卒業年度の学級数と卒業者数である。

みんなは二年後の平成三〇年三月、豊浦中学校四三回生として卒業するが、この四十年で豊浦中学校の同窓生は五千人を超える。中浦中学校と本田中学校の同窓生も加えると一万二千人以上になる。

回	年度	学級数	卒業者数	累計
1	昭 50	5	195	195
2	昭 51	4	156	351
3	昭 52	5	199	550
4	昭 53	4	149	699
5	昭 54	4	166	865
6	昭 55	4	144	1009
..
43	平 29	2	56	5237

（文責・担任 江端 薫）

様々な部活動

創立当時の生徒数は五五〇名（一四学級）。今年の豊中生徒は一七八人だから、当時は今の三倍強の生徒が学校生活を送っていたことになる。

今はない、廃部となった部活動も多い。運動部では、柔道部と卓球部があった。文化部では、将棋や海外文通、家庭、郷土、手芸、習字、デザイン、科学などのクラブがあった。様々な活動が行われていたことが偲ばれる。吹奏楽部はプラスチックバンドクラブと呼ばれていたようである。